

2 管内の概要（平成 19 年 10 月 1 日現在）

位 置

管内は、岐阜県の東南端に位置し、東は長野県、南は愛知県に接し、森林構成比が極めて高い農山村型の地域であり、その広さはおよそ東西に 34Km、南北に 67Km、面積は岐阜県の 11.1 %にあたる 1,180.57Km² で中津川市・恵那市からなっている。

地 勢

北東に三界山、西に笠置山、二つ森山、東に恵那山、南に奥三河高原に囲まれ、長野県に源を発する木曾川が管内のほぼ中央を東から西へ貫流し、南端では矢作川が愛知県との県境をなし、山河に恵まれた起伏に富んだ地形である。気象は内陸型、雨量、積雪ともに少なく冷涼である。

人 口

平成 19 年の人口は 138,195 人（H19.10.1）で岐阜県全体のおよそ 6.6 %を占めている。人口の推移は昭和 35 年から 45 年にかけて減少したが、その後は横ばいの傾向にある。年齢構成は、平均寿命の伸長、出生率の低下、若年者の大都市への流出等から人口の高齢化が急速に進んでおり、老年人口が 26.7 %を占めている。

交 通

JR 中央線、第三セクターによる明知鉄道のほか、主要幹線道路として中央自動車をはじめ、国道 19 号（名古屋市～長野市）、256 号（岐阜市～飯田市）、257 号（浜松市～高山市）、363 号（名古屋市～中津川市）、418 号（大野市～飯田市）の 5 路線と主要地方道 12 路線、一般県道 25 路線など、地域の経済活動、生活基盤、救急医療、防災を支える動脈として、交通のネットワークを形成している。

観 光

恵那峡、胞山、裏木曾の三つの県立自然公園をはじめ、「阿木川湖」「椀の湖」などの優れた景観をみることができる。

また、岩村城跡、苗木城跡、日本大正村並びに中山道沿いには、先人によって育まれてきた馬籠宿をはじめ、数多くの文化遺産があり、近年特に余暇の増加とともに訪れる観光客も多い。

3 世帯数、人口及び面積 (T1-1)

(平成19年10月1日現在)

区分	世帯数	人口			面積 (km ²)	人口密度 (人/km ²)
		計	男	女		
岐阜県	725,175	2,102,259	1,018,531	1,083,728	10,621.17	197.9
管内	46,274	138,195	66,714	71,481	1,180.57	117.1
中津川市	28,027	83,167	40,164	43,003	676.38	123.0
恵那市	18,247	55,028	26,550	28,478	504.19	109.1

4 年齢3区分別人口及び率 (T1-2)

(平成19年10月1日現在)

区分	総数	年少人口 (0~14歳)		生産年齢人口 (15~64歳)		老年人口 (65歳以上)		不詳 数
		数	率	数	率	数	率	
全国	126,085,000	17,138,000	13.6	81,600,000	64.7	27,347,000	21.7	-
岐阜県	2,102,259	301,462	14.3	1,330,888	63.3	468,269	22.3	1,640
管内	138,195	19,158	13.9	81,994	59.3	36,930	26.7	113
中津川市	83,167	11,702	14.1	49,590	59.6	21,875	26.3	-
恵那市	55,028	7,456	13.5	32,404	58.9	15,055	27.4	113

5 老年人口割合及び老年化指数 (T1-3)

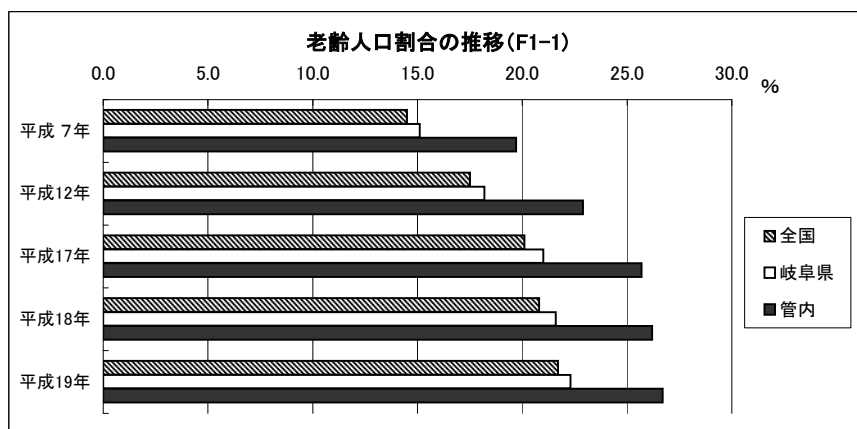
		平成7年	平成12年	平成17年	平成18年	平成19年
全国	老年人口割合	14.5	17.5	20.1	20.8	21.7
	老年化指数	91.2	119.7	146.5	152.6	159.6
岐阜県	老年人口割合	15.1	18.2	21.0	21.6	22.3
	老年化指数	92.7	118.7	144.6	149.8	155.3
管内総数	老年人口割合	19.7	22.9	25.7	26.2	26.7
	老年化指数	117.8	149.9	181.0	187.0	192.8
中津川市	老年人口割合	17.6	21.0	25.2	25.8	26.3
	老年化指数	105.2	134.8	175.4	181.3	186.9
恵那市	老年人口割合	17.9	20.7	26.3	26.9	27.4
	老年化指数	105.4	134.1	189.6	196.0	201.9

老年人口割合=老年人口/人口×100

老年化指数=老年人口/年少人口×100

国勢調査過去3年間の結果及び直近国勢調査から当該年度まで(10月1日現在)

平成7年、平成12年の中津川市、恵那市データは、合併前の旧中津川市、旧恵那市データである。



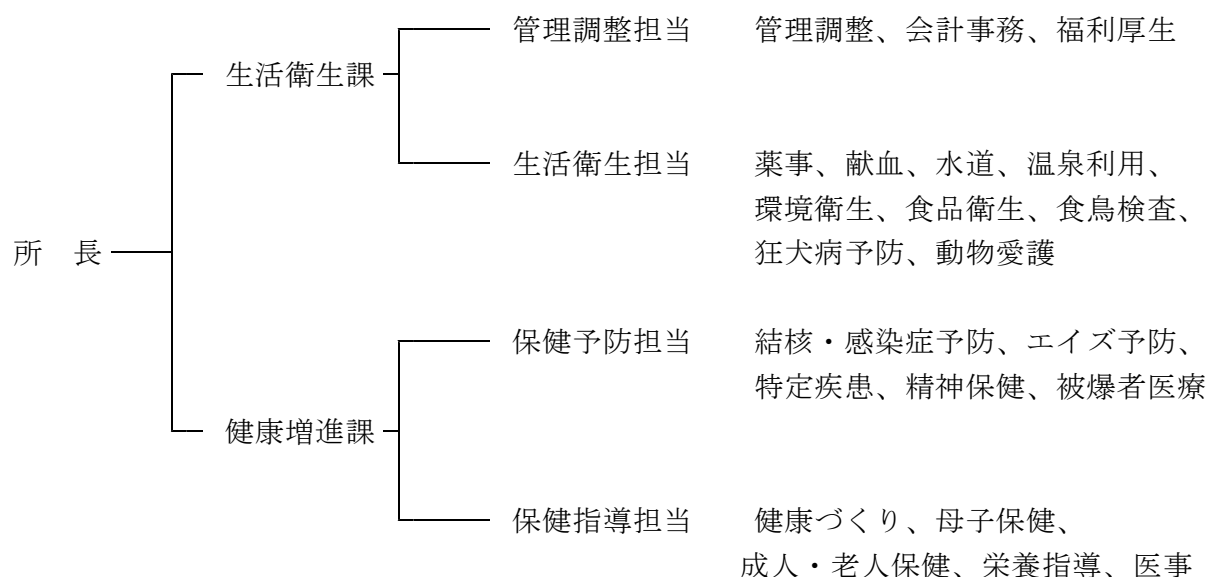
6 恵那保健所の概要

(1) 沿革

昭和21年	1月26日	旧保健所法(昭和12年4月5日)に基づき設置
		大田 嘉右エ門 所長に就任
昭和21年	6月28日	加藤 照義 所長に就任
昭和21年	12月9日	安江 高助 所長に就任
昭和22年	9月5日	改正保健所法の公布
昭和23年	11月30日	西尾 研 所長に就任
昭和25年	3月9日	末木 光 所長に就任
昭和25年	10月3日	大井保健所落成
昭和29年	8月1日	恵那市誕生により恵那保健所と改正
昭和29年	8月13日	保健所処務規定制定により庶務課、衛生課、保健予防課を設置
昭和32年	9月17日	行政組織規則の制定により庶務課を総務課に改称
昭和47年	10月30日	恵那総合庁舎完成、業務開始
昭和49年	3月25日	石垣 まちよ 所長事務代理に就任
昭和49年	8月1日	石垣 まちよ 所長に就任
昭和50年	4月1日	組織改正により試験検査課設置
昭和51年	4月1日	組織改正により技術調整監設置
昭和52年	4月1日	組織改正により保健予防課から保健婦室を分離設置
昭和53年	4月1日	組織改正により衛生課を分割し環境衛生課と食品衛生課を設置、5課1室となる。
平成5年	4月1日	組織改正により保健予防課と保健婦室を統合し保健指導課を設置、5課となる。
平成7年	4月1日	組織改正により試験検査課及び保健指導課放射線係を廃止し、4課5係となる。
平成9年	2月8日	河合 信 所長に就任(多治見保健所長兼務)
平成9年	4月1日	小窪 和博 所長に就任
平成11年	4月1日	日置 敦巳 所長に就任
平成12年	4月1日	国籐 三郎 所長に就任
		組織改正により生活衛生課と健康増進課となり2課3係となる。
平成12年	4月14日	小窪 和博 所長事務代理に就任
平成12年	6月1日	小窪 和博 所長に就任(東濃地域保健所兼務)
平成12年	7月15日	中川 晃一郎 所長に就任
平成15年	3月31日	小窪 和博 所長に就任(東濃地域保健所兼務)
平成15年	8月1日	久保田 芳則 所長に就任
平成18年	4月1日	久保田 芳則 所長(東濃保健所兼務)
		組織改正により管理調整担当を設置し、2課4担当となる。

(2) 機構

平成21年3月1日現在



(3) 職員の配置

平成21年3月1日現在

区分	事務	技 術								技能職員	計
		医師	薬剤師	獣医師	保健師	管理栄養士	臨床検査技師	診療放射線技師	その他	衛生技術員	
所長	-	(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	(1)
生活衛生課	2	-	2	4	-	-	-	-	(2)	1	9 (2)
健康増進課	1	-	-	-	5	1	-	(2)	-	-	7 (2)
計	3	(1)	2	4	5	1	-	(2)	(2)	1	16 (5)

※ () は兼務職員数

7 公衆衛生従事者（管内総数）の状況（T 1 - 4）

（平成19年度末現在）

区分	職種	医師	歯科 医師	獣 医師	薬 剤 師	保 健 師	再掲		助 産 師	看 護 師	准 看 護 師	理 学 療 法 士	作 業 療 法 士	歯 科 衛 生 士	診 線 技 師	診 技 師	臨 検 査 技 師	衛 生 査 査 技 師	管 理 栄 養 士	栄 養 士	そ の 他	計
							派 遣	交 流														
管内計	常勤	-	-	4	2	42	-	-	-	2	-	1	-	2	-	-	-	-	3	-	4	60
	非常勤	242	127	-	-	126	-	-	141	464	-	12	-	396	-	-	-	-	433	201	996	3,138
保健所	常勤	-	-	4	2	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11
	非常勤	52	-	-	-	9	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	6	85
中津川市	常勤	-	-	-	-	23	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-	-	-	2	-	4	33
	非常勤	68	58	-	-	-	-	-	35	281	-	-	-	162	-	-	-	-	276	135	342	1,357
恵那市	常勤	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	16
	非常勤	122	69	-	-	117	-	-	106	171	-	12	-	234	-	-	-	-	157	60	648	1,696

*保健所及び市町村において、地域保健事業に関して活動した時間を延べ人数で換算